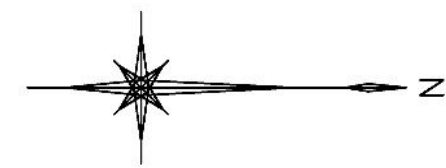


0 20M 40M 80M Z=1/1,500



凡 例

	都市公園予定区域
	目久尻川河川区域
	都市計画決定区域(都市緑地)
	グリーンライン整備予定区域
	道路: 令和8年度整備予定 W=9.0m
	上水: 令和8年度整備予定 φ50
	下水(汚水): 公共下水道 令和7年度整備予定 VU φ200 i=2.5% L=226m

S45

H7

H8

河原橋


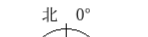

外河原公園

八角広場

西松建設
平塚製作所




調 査 名															
事業名または工事名 昭和45年度相模川総合整備事業 道路計画調査 地質調査															
調査目的及び調査対象															
ボーリング名		NO.6		調査位置		神奈川県						北 緯			
発 注 機 関		神奈川県相模川総合整備事務所				調査期間		昭和46年01月01日～昭和46年03月01日				東 経			
調 査 業 者 名				主任技師		現 場 代 理 人				コ ア 鑑 定 者				ボーリン グ責任者	
孔 口 標 高		T.P. 7.75 m		<div> <div> <div>180°</div> <div>上</div> <div>90°</div> <div>下</div> <div>0°</div> </div> <div>方 位</div> <div> <div>北 0°</div> <div>西 270°</div> <div>東 90°</div> <div>南 180°</div> </div> <div> <div>地盤勾配</div> <div>鉛直 0°</div> <div>水平 90°</div> </div> </div>		使用機種		試 錐 機							
総 削 孔 長		65.23 m				エンジン				ポ ン プ					

標尺	標高	深度	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位／測定年月日	貫入試験										採取	室内試験	削孔月日								
											標準	貫入	試験	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試験深度	試験番号	採取方法	10cmごとの打撃回数												
																			0	10				20							
(m)	(m)	(m)				調	度	度	事		0	10	20	30	40	50	値	深 度	0	10	20	30	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度	試 料 番 号	採 取 方 法	内 試 験	削 孔 月 日	
	7.25	0.50		表土		暗黄褐			草の根及び木の根多量								2	0.15					2								
1				砂質シルト		暗褐			細砂互層状に混入（10cm層厚） 雲母及び草の根混入							2	0.50 1.15					2									
2	5.35	2.40														6	1.50 2.15					6									
3																	40	2.45 3.15					30								
4				砂礫		暗褐			レキは20m/m～35m/m内外が多 く最大80m/mの径で、垂円レキ 亜角レキである 崩壊性強い	5.50						40	3.45 4.15					40									
5																56	4.42 5.15					50	27								
6																100	5.30 6.15					50	15								
7	0.95	6.80														40	6.45 7.15					40									
8				砂礫		暗灰			全体的に細レキが多くレキ径はφ 最大40～50m/m内外である 8.10Mに10cmのシルトをはさむ							75	7.35 8.15					50	20								
9																28	8.45 9.15					28									
10	-2.15	9.90		砂礫		暗緑灰			細レキが多く最大40～60m/m 内外の径							71	9.36 10.15					50	21								
11	-2.95	10.70		砂礫		暗青灰										45	10.45 11.15					45									
12				砂礫		暗青灰			レキは15m/m～20m/mが多く 最大50～60m/m内外の径で、垂 円レキ、亜角レキである							68	11.37 12.15					50	22								
13	-5.10	12.85														94	12.31 13.15					50	16								
14	-6.80	14.55		シルト質細砂		暗灰			均質で砂でフ植物及び雲母が少量 混入 13.70Mに貝殻少量混じる							50	13.45 14.15					50	30								
15				砂質シルト		暗灰			砂は細砂で雲母が混入している							26	14.45 15.15					26									
16	-8.35	16.10		砂質シルト		暗青灰			貝殻少量混入 フ植物及び雲母も 少量混じる							42	15.45 16.15					42									
17	-9.15	16.90				暗青灰										34	16.45 17.15					34									
18				シルト質細砂		暗青灰			貝殻が混入 所々にシルト、互層 状（5～10cm）にはさむ							33	17.45 18.15					33									
19																79	18.34 19.15					50	19								
20	-12.10	19.85														56	19.42 20.15					50	27								
21	-13.25	21.00		砂礫		暗青灰			レキの径は最大40～50m/m内 外である							94	20.31 21.15					50	16								
22	-14.15	21.90		砂礫		暗黄褐			上部中砂多い レキは最大30～ 40m/m細レキが多い							26	21.45 22.15					26									
23	-14.85	22.60		砂礫		暗灰			貝殻が混入 細レキが多くmaxφ 30～40m/mのレキ							50	22.45 23.15					50	30								
24	-16.00	23.75		粘土質シルト		暗灰			貝殻、雲母、フ植物が混入							9	23.45 24.15					9									

ボーリング名	2			調査位置	神奈川県高座郡寒川町一之宮地先				北緯				
発注機関	神奈川県藤沢土木事務所				調査期間	平成07年07月27日～平成07年08月02日			東経				
調査業者名				主任技師				現場代理人			コア鑑定者		
孔口標高	T.P. 8.21 m	角  度	方  位	地盤勾配 	使用機種 エンジン								
総削孔長	35.45 m					ポンプ							

[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

ボーリング名	調査位置										北緯	35°21'54"				
発注機関	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所										調査期間	～平成09年01月 日		東経	139°22'24"	
調査業者名	梶谷エンジニア（株）横浜支店					主任技師					現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	T.P. 7.97 m		角  度	方位 	地盤勾配 	使用機種 エンジン	試錐機									
総削孔長	60.45 m										ポンプ					

[illegible]